

令和5年度下半期
大田原市の財政状況

問 財政課 本6階

TEL 0287-23-8797

市では、毎年6月と12月の年2回、市の財政状況を公表しています。これは、市民の皆さまから納めていただいた税金や国・県からの支出金などの使いみち、財産の状況などをお知らせするものです。

今回は、令和5年度下半期（令和6年3月31日まで）の執行状況をお知らせします。

なお、市の決算は出納整理期間（4月1日～5月31日）後に作成しますので、今回の財政状況の数値と決算の数値は異なります（決算の状況は広報おおたわら1月号に掲載予定です）。

一般会計の状況

歳入 362億3,194万円 上段：予算現額
329億8,820万円 下段：収入済額

| | | |
|--------------|-------------|-------------|
| 市税 | 112億3,174万円 | 108億7,540万円 |
| 地方交付税 | 65億1,808万円 | 65億5,905万円 |
| 国庫支出金 | 64億1,161万円 | 55億2,940万円 |
| 県支出金 | 31億6,017万円 | 24億7,938万円 |
| 地方消費税 交付金 | 18億7,000万円 | 18億7,306万円 |
| 市債 | 12億8,110万円 | 2億4,010万円 |
| 使用料及び 手数料 | 3億4,934万円 | 3億6,617万円 |
| その他 | 54億990万円 | 50億6,564万円 |

歳出 362億3,194万円 上段：予算現額
319億6,735万円 下段：支出済額

| | | |
|------------|-------------|-------------|
| 民生費 | 133億9,055万円 | 125億1,795万円 |
| 総務費 | 53億7,506万円 | 46億4,090万円 |
| 教育費 | 39億3,387万円 | 32億1,189万円 |
| 公債費 | 34億5,125万円 | 34億2,273万円 |
| 土木費 | 29億41万円 | 20億6,659万円 |
| 衛生費 | 23億5,809万円 | 21億396万円 |
| 農林 水産業費 | 15億4,127万円 | 10億4,366万円 |
| 商工費 | 15億532万円 | 14億2,102万円 |
| 消防費 | 13億9,004万円 | 12億5,253万円 |
| その他 | 3億8,608万円 | 2億8,612万円 |

市債・国庫支出金・県支出金については、事業完了後に収入となるため、翌年度へ繰越となったり、出納整理期間（4月1日～5月31日）に収入されたりする分があり、予算現額と収入済額に開きが生じています。

■一般会計予算を市民1人あたりに換算してみると・・・

市民1人当たりの市税負担額は、**15万8,904円**市民1人当たりの歳出金額は、**46万7,086円**1世帯当たりの市税負担額は、**36万2,574円**1世帯当たりの歳出金額は、**106万5,756円**

(令和6年3月31日現在 住基人口：68,440人 世帯：29,995世帯)

市税の状況

| 税目 | 予算現額 | 収入済額 | 収入率 |
|-------|-------------|-------------|--------|
| 固定資産税 | 54億6,206万円 | 54億3,564万円 | 99.5% |
| 市民税 | 45億9,996万円 | 42億7,587万円 | 93.0% |
| 市たばこ税 | 5億2,800万円 | 5億1,404万円 | 97.4% |
| 都市計画税 | 3億4,616万円 | 3億4,716万円 | 100.3% |
| 軽自動車税 | 2億7,656万円 | 2億7,996万円 | 101.2% |
| 入湯税 | 1,900万円 | 2,273万円 | 119.6% |
| 合計 | 112億3,174万円 | 108億7,540万円 | 96.8% |

財産の状況

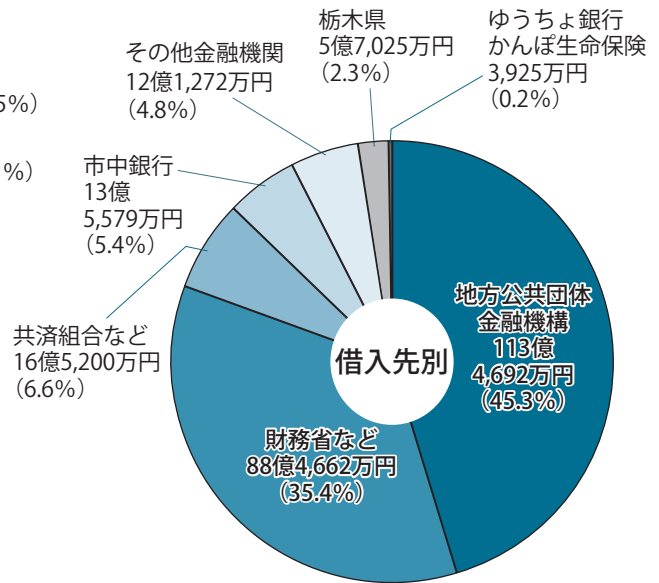
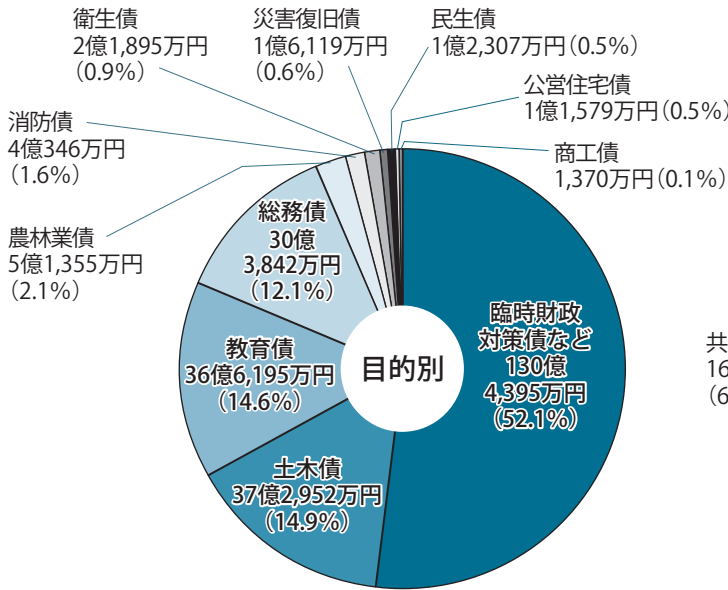
| 区分 | 現在高 |
|----|------------|
| 土地 | 5,532,930㎡ |
| 建物 | 342,043㎡ |
| 基金 | 80億5,279万円 |



市債の借入残高

■一般会計 250億2,355万円

市債の発行については、その返済について普通交付税措置のある地方債を優先的に発行し、財源の確保に努めています。
 なお、市債は令和6年4月～5月にも借入れを行うため、市債の最終的な年度末残高はこれより増加します。



特別会計の状況

| 会計名 | 予算現額 | 収入済額(収入率) | |
|---------------|-------------|---------------------|---------------------|
| | | 支出済額(支出率) | |
| 国民健康保険事業費特別会計 | 80億 6,264万円 | 80億 3,889万円 (99.7%) | 78億 1,898万円 (97.0%) |
| | | 74億 3,490万円 (96.8%) | 65億 5,538万円 (85.3%) |
| 介護保険特別会計 | 76億 8,325万円 | 74億 3,490万円 (96.8%) | 65億 5,538万円 (85.3%) |
| 子育て支援券特別会計 | 1,940万円 | 2,004万円 (103.3%) | 178万円 (9.2%) |
| | | 8億 1,673万円 (100.2%) | 7億 9,463万円 (97.5%) |
| 後期高齢者医療特別会計 | 8億 1,530万円 | 8億 1,673万円 (100.2%) | 7億 9,463万円 (97.5%) |
| 須賀川財産区特別会計 | 130万円 | 171万円 (131.5%) | 49万円 (37.7%) |
| | | | |

水道・下水道事業の経営状況

| ■収入および支出の状況 | | | |
|-------------------------|----|-----------|-------------|
| <収益的収支> 事業運営を目的とした収支 | 収入 | 水道 | 17億 381万円 |
| | 収入 | 下水道 | 19億 4,362万円 |
| <資本的収支> 施設整備を目的とした収支 | 支出 | 水道 | 15億 2,117万円 |
| | 支出 | 下水道 | 16億 9,763万円 |
| <資本的収支> 施設整備を目的とした収支 | 収入 | 水道 | 1億 7,153万円 |
| | 収入 | 下水道 | 4億 5,527万円 |
| <資本的収支> 施設整備を目的とした収支 | 支出 | 水道 | 6億 6,100万円 |
| | 支出 | 下水道 | 11億 5,075万円 |
| ■業務の状況(令和6年3月31日現在) | | | |
| 給排水戸数 | 給水 | 2万 8,343戸 | |
| | 排水 | 2万 525戸 | |
| 給排水人口 | 給水 | 6万 4,706人 | |
| | 排水 | 4万 4,919人 | |

資本的収入額が資本的支出額に対して不足する額は、内部留保資金で補てんしました。

大田原市 区長連絡協議会役員が決まりました

問政策推進課 本6階
☎0287-23-8715

大田原市区長連絡協議会は、市と区長(自治会長)相互の連絡調整を図り、市政の発展に貢献することを目的に結成されています。総会において、次のとおり役員が選任されました。(敬称略、[]内は自治会名)

- 会長 平久江 徳昭[須賀川上]
- 副会長 福島 初夫[大久保町]、菊地 孝行[荒町] 郡司 彰[下町2区]
- 理事(※は地区区長会長)
- 大田原地区 ※福島 初夫[大久保町]、鴛巢 隆美[赤堀東]、木下 格太郎[原町]、室井 敏雄[赤堀西]
- 金田地区 ※紙本 一富[乙連沢]、永山 一美[鹿畑] 齋藤 博敏[荒屋敷]
- 親園地区 ※代田 英徳[宇田川]
- 野崎地区 ※佐々木 祐治[上薄葉]
- 佐久山地区 ※菊地 孝行[荒町]、金澤 裕司[大神南部]
- 湯津上地区 ※久保 武司[佐良土南]
- 黒羽地区 ※齋藤 光晴[黒羽田町]
- 川西地区 ※郡司 彰[下町2区]
- 両郷地区 ※鈴木 隆[中野内下]
- 須賀川地区 ※平久江 徳昭[須賀川上]
- 監事 増田 幸一[前田2区]、小野崎 隆[奥沢]
- 会計 吉成 一夫[蛭畑]